問題行動解決支援シート

先行刺激（A） → 行　動（B） → 後続刺激（C）

・見通しがもてる場面設定
・視覚刺激も用いた指示
・ポジティブ・ルール
・明確でわかりやすいルール
・質問や指名が多い
・座席位置や環境の調整

＜望ましい行動＞

・欲しいものが得られる
・他の人の注目が得られる
・楽しい状況を経験できる
・人と楽しく交流できる
・達成感が得られる
・リラックスできる

＜B：行動＞　当面の短期目標（具体的行動目標）（前段階（高すぎない）目標，代わりとなる目標等）
☆問題行動のかわりにどのような行動をとれるとよいか。具体的に選定する。

○A，B，Cについて，具体的な支援を考える。まずは，思いつくものをたくさん出し，できることを絞っていく。

＜A：先行刺激について＞
☆短期目標にむけて，具体的にどんな工夫ができるか。問題行動をおきにくくし，かつBの行動を引き出す事前の対応は？

＜間接的要因と思われるもの，また児童生徒の特性への対応＞

＜B：行動について＞
☆目標とする行動への手立て

＜C：後続刺激について＞
☆Bの行動を強化する具体的対応は？
　周囲ができるプラスの対応は？

＜問題行動がみられた場合の対応＞
☆その行動が無力で効率の悪いものにする方法